

# 建設産業のグローバル戦略

我が国では、厳しい社会経済情勢の中、困難な環境条件のもとでインフラ整備が行われ、今日の国土の発展の基盤を築きあげてきました。この経験を、今後更なる市場の拡大が見込まれる国々で活かし、世界のインフラ需要を積極的に取り込むことにより我が国の経済成長につなげていくためには、成長戦略が極めて重要になります。

近い将来、日本国内での新規建設投資の縮小が見込まれる中、海外事業を国内事業と並ぶ重要なビジネスとして明確に位置付けるためには、各企業が、いわゆる政府開発援助(ODA)事業に頼ることなく、世界の建設市場に対する戦略的な行動を継続していく必要があります。

そこで、世界のグローバル企業とともに、建設産業のグローバル戦略を語り、我が国の建設産業の海外展開戦略を考えるきっかけとしていただけるよう、以下の講演会を企画いたしました。

今回は、インフラ設備を中心に世界150カ国以上85,000名超のスタッフで事業を展開する、米国コンサルタント大手のAECOM社による講演です。AECOM社は2014年に米国エンジニアリング・建設大手のURS社を買収しました。

本講演では、URS社買収の事例を基に、M&Aという手段を活用したAECOM社の成長戦略、買収後の経営と新たなビジネスモデルなどに関するご紹介をいただきます。

**日 時** 2016年4月8日(金) 13:00~17:25

**プログラム** 『建設産業のM&Aに学ぶ』編

12:30 開場

13:00~13:10 開会挨拶 福本勝司 氏(土木学会 建設マネジメント委員会 委員長、大林組)

13:10~13:30 基調講演 平井節生 氏(国土交通省 総合政策局 海外プロジェクト推進課長)

13:30~15:00 講演 「AECOM社の成長戦略としてのM&A」(仮題)

講師: 栄枝秀樹 氏(取締役社長: AECOM ジャパン)/  
イアン・チュン 氏(副社長: AECOM アジア 土木インフラ部門)

15:00~15:15 質疑応答

15:15~15:30 休憩

15:30~17:00 講演 「買収後の経営と新たなビジネスモデル」(仮題)

講師: イアン・チュン 氏(副社長: AECOM アジア 土木インフラ部門)

17:00~17:15 質疑応答

17:15~17:25 閉会挨拶 山川朝生 氏(土木学会 国際センター長代行、日本工営)

17:30~19:00 意見交換会

※講師、講演タイトル、時間等は変更になる場合がございますが、ご了承下さい

**使用言語** 英語、日本語 (日英の同時通訳を実施)

**会場** 土木学会講堂 (〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内)

**主催** 公益社団法人土木学会 国際センター / 建設マネジメント委員会

**後援** 国土交通省、米国大使館 商務部

**参加費** 会員(個人・法人)6,000円、一般8,000円、学生無料

**申込方法** 土木学会ホームページ本部主催行事参加申込サイトよりお申込み下さい。

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

FAXでお申し込みの場合は、土木学会本部主催行事参加申込書(PDF)をダウンロードして頂くか、学会誌巻末に掲載されている「本部 行事参加申込用紙」をご使用頂き、必要事項をご記入の上お申込み下さい。

問合せ: 公益社団法人 土木学会 国際センター 川上透

TEL: 03-3355-3452 / FAX: 03-5379-0125 / E-mail: kawakami@jsce.or.jp